

All for

Comfort

IIDA CONSTRUCTION



All for Comfort

もっと快適な暮らしのため
 もっと美しい地球のため
 そして
 もっと豊かな未来のため

いろいろ作っているうちに、私たちの足跡は、
 はじめの一步から自然とともに生きています。
 それが私たち飯田建設の願いです。

MANAGEMENT PHILOSOPHY

経営理念

- 『顧客の満足我社の繁栄』 顧客に喜ばれる仕事を通じ、会社の発展と繁栄を期する。
- 『会社の繁栄 社員の幸福』 会社の繁栄と従業員の幸福が常に一致する経営を行う。
- 『未来に挑む開拓者精神』 創業時の開拓者精神に徹し日々前進する。

ものづくりを通して、継続して地域社会の発展に貢献できる
 会社であり続けたいと願っております。

代表取締役社長

村山 雅 秀



飯田建設 株式会社

CONTENTS

経営理念……………P01

土木・建築事業…… P02

管更生事業……………P04

水工事業……………P06

沿革・会社概要……………P08

土木・建築事業

CIVIL ENGINEERING & CONSTRUCTION

土木部

土木工事にはパワーはもちろん、技術やノウハウも不可欠です。

しかしなによりも大切なのは、じつは精密機械を作るような「繊細さ」なのです。

どれだけいいに工事を進められるか。どれだけ正確に設計ポリシーを現場へ反映させられるか。

担当する人間のきめ細かなこだわりがあってこそ、はじめて高い品質が生まれます。

私たちはつねにミリ単位の正確さにこだわり続けながら、様々な土木事業を進めています。

道路、トンネル工事

道。それは、私たちの生活に広がりと機能を与えてくれる最も重要なインフラのひとつです。

人の生活に密着した施設であり、人だけでなくモノや情報をも乗せて走る「社会の動脈」として、産業を支え、地域の発展にも貢献しています。



今宿道路糸島東地区改良工事



立花トンネル補修補強2期工事

砂防ダム・河川・護岸工事

私たち日本人は、古来から自然との関わりを重んじ、それと対立するのではなく、生かしあうというスタイルを創りあげてきました。進化する社会の要求に応えながら、なお無秩序な都市化の動きに流されることなく自然と共生していく。私たちはそんな想いとともに関川を見つめています。



樋井川河床掘削工事1工区



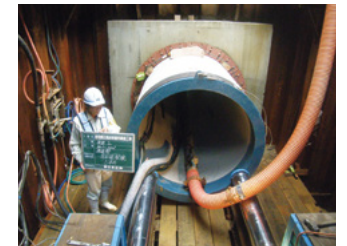
付替砂防流路工工事

上下水道、浄水場、汚水幹線工事

都市の上水はもちろん、工業用水など、日々の生活からさまざまな生産活動まで幅広く支えています。そこで大切なのは、一度利用した水を自然界が無理なく受け入れていくための良好な循環システム。それを構築するために、私たちは上下水道の整備に努めています。



今宿(横浜1丁目外)地区下水道築造工事



老司第2雨水幹線外築造工事

環境整備、改善工事

大地を切り拓き、未来社会の舞台となる生活環境・生産環境を整備していくその視線で、自然をやさしく見つけ、それと人とのあるべき素敵な関係を創造していく。私たちの環境整備は、いつもそうした理念に貫かれています。



アイランドシティ地区(1工区)グリーンベルト整備工事



東平尾1丁目地内ふっ素土壌除去工事

土地開発、区画整理

土地開発や区画整理を進めていくにあたっては、その地域のビジョンを理解することが不可欠です。そこに暮らす人や企業の未来とその活動にふさわしい、美しく、機能的なステージを創りだす。私たちは、高度な技術で、土地を拓き、街の明日をカタチにしています。



第2期展示場建設予定地造成工事



九州大学統合移転事業 用地造成工事

建築部

その空間は、人をつつみ、街にとけこみ、地球とやさしく響きあう。

私たちのめざす空間づくり。それは、その建物・空間を取り巻くあらゆるものとの「素敵な関係」を築くことにあります。人をやさしくつむこと。街に美しくとけこむこと。そして、なにより地球とともに生きること。それが、IIDAの掲げる理念、すなわち「共生空間」です。



(仮称) キャリムエンジニアリング門司 CR4期新築工事【JV】



管更生事業

INSITUFORM / GC

インシチュフォーム (Insituform) 工法は、既設管内に熱硬化性樹脂を含浸したライナーバッグを水圧もしくは空気圧にて既設管渠内に反転、または引き込みにて挿入後、温水あるいは蒸気にて樹脂を硬化させ既設管路の中にまったく新しい管路を構築する工法です。



施工前



施工後



施工前



施工後

INSITUFORM



施工工程概要

- 既設マンホールが利用できない場合には、立坑を築造、管路を切断します。

準備（交通規制）

立坑築造・断水・管路切断

車両搬入・仮設（水替）

管内清掃

管内調査

- 管内の付着物、堆積物を高圧洗浄できれいに除去します。
- TVカメラを入れ、管路内の状況を調査します。

<反転>

挿入口にタワーまたはチップユニットを設置し、保冷库より引き出したライナーバッグを管内に押し込み、反転を開始します。

<引込み>

挿入口に保冷库より引き出したライナーバッグを管内に引込みます。

ライナー搬入・セット

<反転挿入>

水圧または空気圧によりライナーバッグ先端部で反転が繰り返され樹脂面を既設管壁に密着させながら管内に挿入します。

<引込み挿入>

到達口まで電動ウィンチ等によりライナーバッグを引き込み後、空気圧により既設管壁に密着させます。

<温水加熱の場合>

ライナーバッグ末端に温水ホースを接続、ホースはライナーバッグの挿入進行に伴って管内に引き込まれます。挿入完了後ライナーバッグ内の水を規定の温度まで温めます。

<蒸気加熱の場合>

チップユニットまたは管口に取付けたキャンスターよりライナーバッグ内部へ蒸気を注入し、規定の温度までライナーバッグを温めます。

- ライナーバッグに含浸した熱硬化性樹脂は、完全に固まり、硬化したライナーは可とう性を持った強固な樹脂パイプとなって、老朽化した既設管を更新再生します

冷却（排水・排気）

- 両端部管口ライナーを切断除去後、きれいに管口を処理します。

取付け管口さく孔
ライナー切断・管口仕上げ

管内洗浄・検査・後片付け

管路接続・通水

インシチュフォーム工法

インシチュフォーム工法の6つの特長

- 1 管種や劣化の程度を問わず強度、耐震性の向上が可能
- 2 最適な工法の採用による優れたコストパフォーマンス
- 3 あらゆる流体、形状、管径に対応
- 4 流下・通水能力が向上
- 5 安定した品質を確保し、管路の寿命を飛躍的に向上（50年耐久性）
- 6 曲がり管路、長距離施工、短時間施工が可能

管内清掃



管内清掃



管内調査カメラ

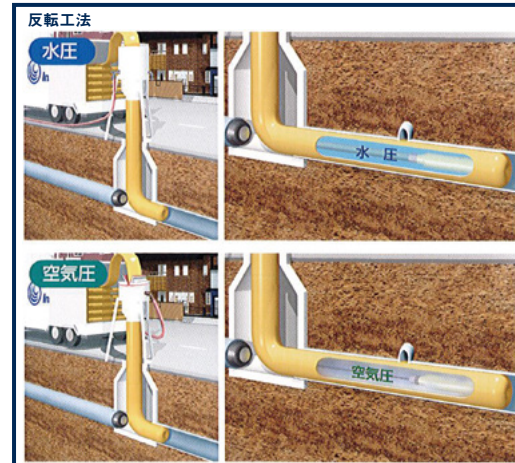


反転挿入

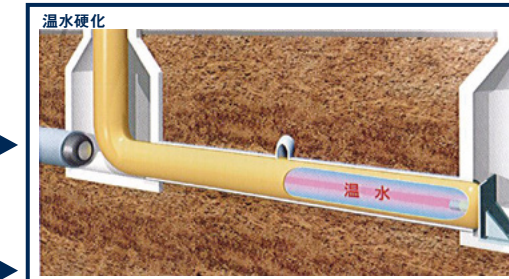


引込み挿入

挿入方法



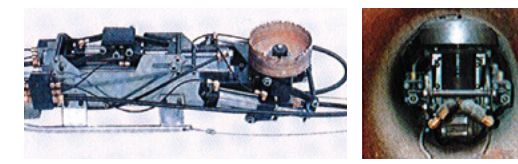
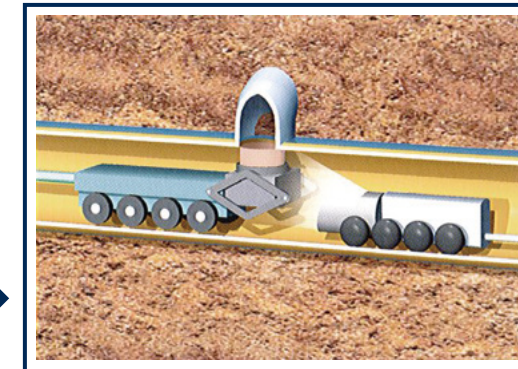
硬化方法



反転挿入中

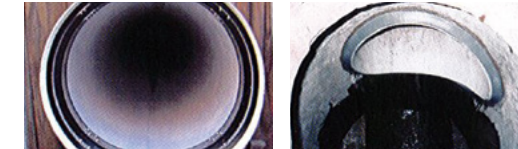
引込み中端部

取付け管口さく孔



さく孔カッター

取付け管口さく孔



シールリング

管口の処理

大型異形管ライニングGC工法

老朽化したボックス型など異形管の補強・補修は既存のライニング工法ではライナーが厚くなり困難とされていたものを、

45年以上の実績のあるインシチュフォーム工法と併用して更生します。GC工法は管内表面に繊維強化プラスチック製 (GFRP) の補強板を取付け、インシチュフォームライナーを反転挿入して加熱によって融着合成させ複合ライニングを形成します。

施工の流れ



施工前洗浄



GFRP設置



施工状況



施工状況



施工完了

材料製作工場 (含浸工場)



こちらの含浸工場では、既設管渠の形状に合わせたライナー材に、熱硬化性樹脂を含浸し、ライニング材を製造して、施工現場に提供しています。

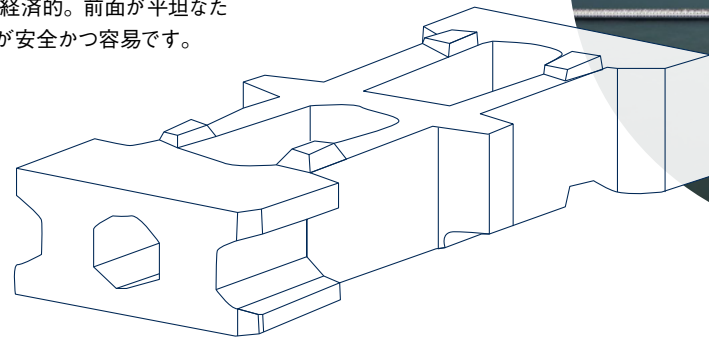


水工事業

PERFORCELL / U-CROSS

直立消波ブロック工法

設計条件により任意の堤幅・型式が可能で、きわめて経済的。前面が平坦なため船舶の接触が安全かつ容易です。

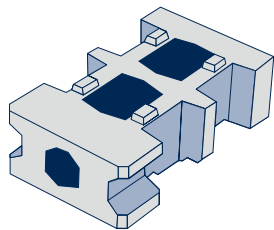


アイランドシティ(外周護岸)
(福岡市港湾空港局)

PERFORCELL

パーホーセル

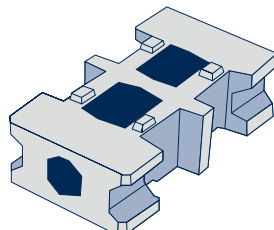
01 用途に応じた 自由なブロックの選定が可能です。



A型(基本タイプ)

岸壁・護岸・防波堤

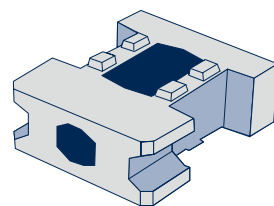
1. 消波効果が優れています。独特の構造により消波効果を発揮する波の範囲が広い。
2. ブロック巾は、B=4.5m～8.5mまで対応できます。
3. 中詰工法により堤体一体が可能です。



W型(両面消波タイプ)

防波堤・波除堤

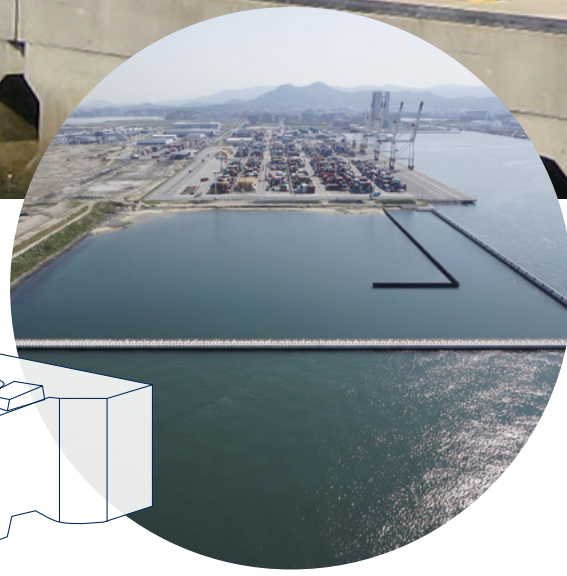
1. 堤体の両面で消波が可能です。
2. ブロック巾は、B=4.0m～8.5mまで対応できます。
3. 従来の2列配列に比べて製作個数が少なくてすみ、工事が安くなります。



C型(小型タイプ)

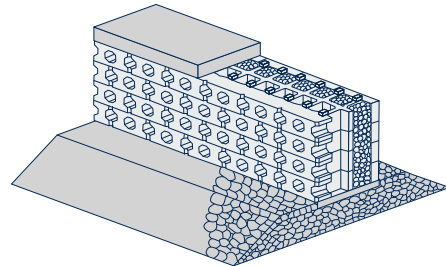
岸壁・護岸・防波堤

1. ブロック巾は、B=2.5m、3.0m、3.5m、4.0mと経済断面を選定できます。
2. ブロック前面面積が大きく、使用個数が少なくなり据付工事が経済的になります。



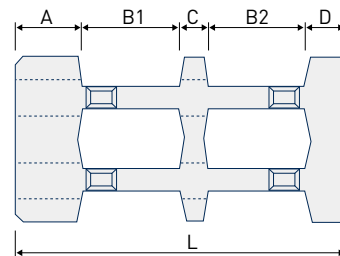
アイランドシティ(外周護岸)
(福岡市港湾空港局)

02 構造的に完全一体が可能です。



パーホーセルAN型を使用して、第2遊水部にコンクリートまたは栗石を投入することにより従来の直立消波ブロックでは不可能であったブロック相互間の一体化が実現できます。従って、衝撃的な波力の作用するような防波堤などにおいても経済的な断面の設計が可能です。

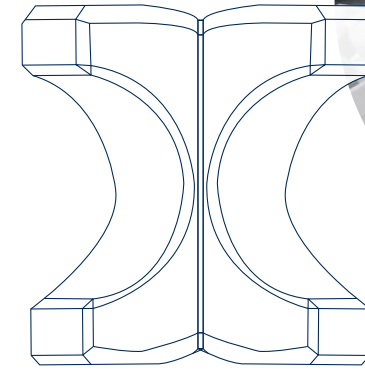
03 堤体長を自由に 設計することができます。



パーホーセル堤では、消波効果・設計条件などにより堤体長Lは自由に設計できます。さらに、図中のA・B1・C・B2・Dの寸法をも自由に設定することが可能ですので、様々な設計条件に対応することができます。

消波根固ブロック工法

突起形状によるかみ合わせが良く安全で、エネルギーを吸収分散し易く、消波効果が大きくなります。



国土交通省 九州地方整備局
宮崎河川国道事務所(大淀川)
ユークロス 2型

U-CROSS

ユークロス

01 安定性が大きい。

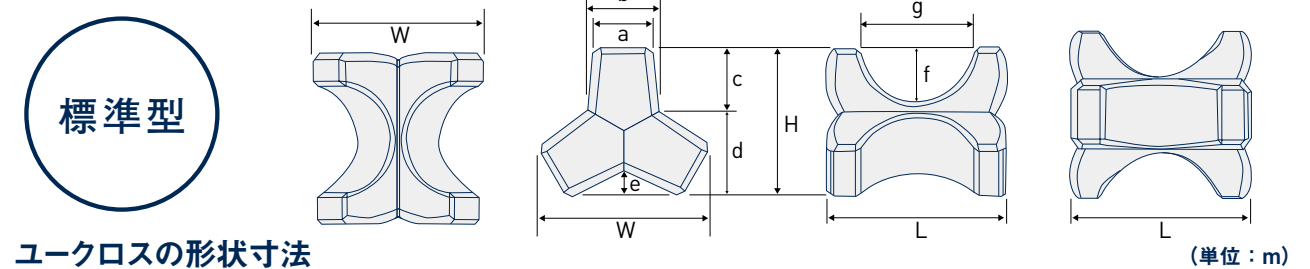
02 消波減勢効果が 大きい。

03 粗度係数が大きい。

04 屈とう性に富む。

05 経済的である。

ユークロスの 5つの特徴



ユークロスの形状寸法

型式 (t)	実重量 (t)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	L 3.000a	W 2.812a	H 2.470a	a 基本寸法	b 1.200a	C 1.037a	d 1.432a	e 0.393a	f 0.887a	g 1.858a
1.0	1.06	0.464	4.618	1.200	1.125	0.988	0.400	0.480	0.415	0.573	0.157	0.355	0.743
2.0	2.08	0.906	7.216	1.500	1.407	1.235	0.500	0.600	0.519	0.716	0.197	0.444	0.929
3.0	3.00	1.308	9.253	1.696	1.589	1.396	0.565	0.678	0.586	0.810	0.223	0.501	1.050
4.0	4.26	1.856	11.662	1.905	1.787	1.569	0.635	0.762	0.659	0.910	0.250	0.564	1.181
5.0	4.90	2.132	12.809	1.995	1.871	1.642	0.665	0.798	0.690	0.952	0.261	0.590	1.235
10.0	9.71	4.221	20.154	2.505	2.359	2.064	0.835	1.002	0.867	1.197	0.330	0.741	1.551

(単位：m)

HISTORY

沿革

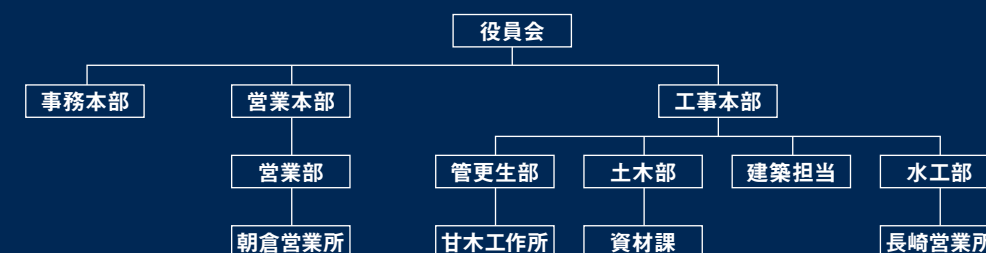
昭和26年	飯田商店(個人)開業
昭和29年	飯田建設(個人)創業
昭和30年	飯田土木株式会社設立
昭和42年	飯田土木株式会社を飯田建設株式会社に商号変更
昭和52年	直立消波ブロック工法「パーホーセル」を開発
昭和57年	九州地方建設局大分工事事務所発注の国道10号別府弁天地区道路護岸工事で初施工
昭和58年	根固消波ブロック工法「ユークロス」を開発 同年、大分県国東土木事務所発注の国東港改修工事で初施工
昭和62年	「インシチュフォーム(INS)工法」の導入
昭和63年	九州地方建設局宮崎工事事務所発注の淀川第3暗渠補修工事で初施工
平成 2年	創業者 飯田敏弘(代表取締役社長) 逝去
平成 4年	「大型異形管ライニング工法(GC工法)」を開発 同年、九州地方建設局延岡工事事務所発注の岡富第1樋管補修工事で初施工
平成 8年	本社社屋を建設
平成 9年	インシチュフォーム樹脂含浸加工場を甘木市に建設
平成26年	取締役 宮木義高が、代表取締役社長に就任
平成28年	サンコーホールディングスグループに加入 村山雅秀が代表取締役副社長に就任
平成30年 6月	代表取締役副社長 村山雅秀が、代表取締役社長に就任



写真提供 福岡市 撮影者 Fumio Hashimoto

ORGANIZATION CHART

組織表



OUTLINE

会社概要

商 号	飯田建設株式会社 代表取締役社長 村山 雅秀	事 業 内 容	【土木建築事業】 土木工事、建築工事の設計・施工・監理、 リニューアル・リフォーム事業
本 社	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目16番14号 TEL (092)441-3805 FAX (092)475-5883		【水工事業】 防波堤、岸壁、護岸の設計・監理 消波ブロック型枠の製造・賃貸 ○直立消波ブロック工法(パーホーセル工法) ○消波根固ブロック工法(ユークロス工法)
長崎営業所	〒852-8153 長崎市花丘町14-8 城門ビル2F TEL (095)846-0628 FAX (095)846-0278		
朝倉営業所 甘木工作所	〒838-0031 福岡県朝倉市屋永3670 TEL (0946)24-0089 FAX (0946)24-0096		
創 業	昭和29年6月1日		【管更生事業】 管更生工事の請負・設計・施工・材料加工 ○インシチュフォーム(INS)工法 ○大型異形管ライニング補強(GC)工法 ○SGICP工法 ○グロー工法 ○3Sセグメント工法 ○バルテム・フローリング工法 ○ホースライニング工法
資 本 金	2,000万円		
従 業 員 数	31名		
	福岡県知事許可 第111044号 1級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-61471号 品質マネジメントシステム ISO9001：2015		
主要取引銀行	福岡銀行 本店		
主要受注先	国土交通省 防衛省 西日本高速道路株式会社 福岡県 福岡市 近隣市町 株式会社湘南合成樹脂製作所 芦森工業株式会社 株式会社シー・アール・シー 株式会社サンコービルド		



飯田建設 株式会社